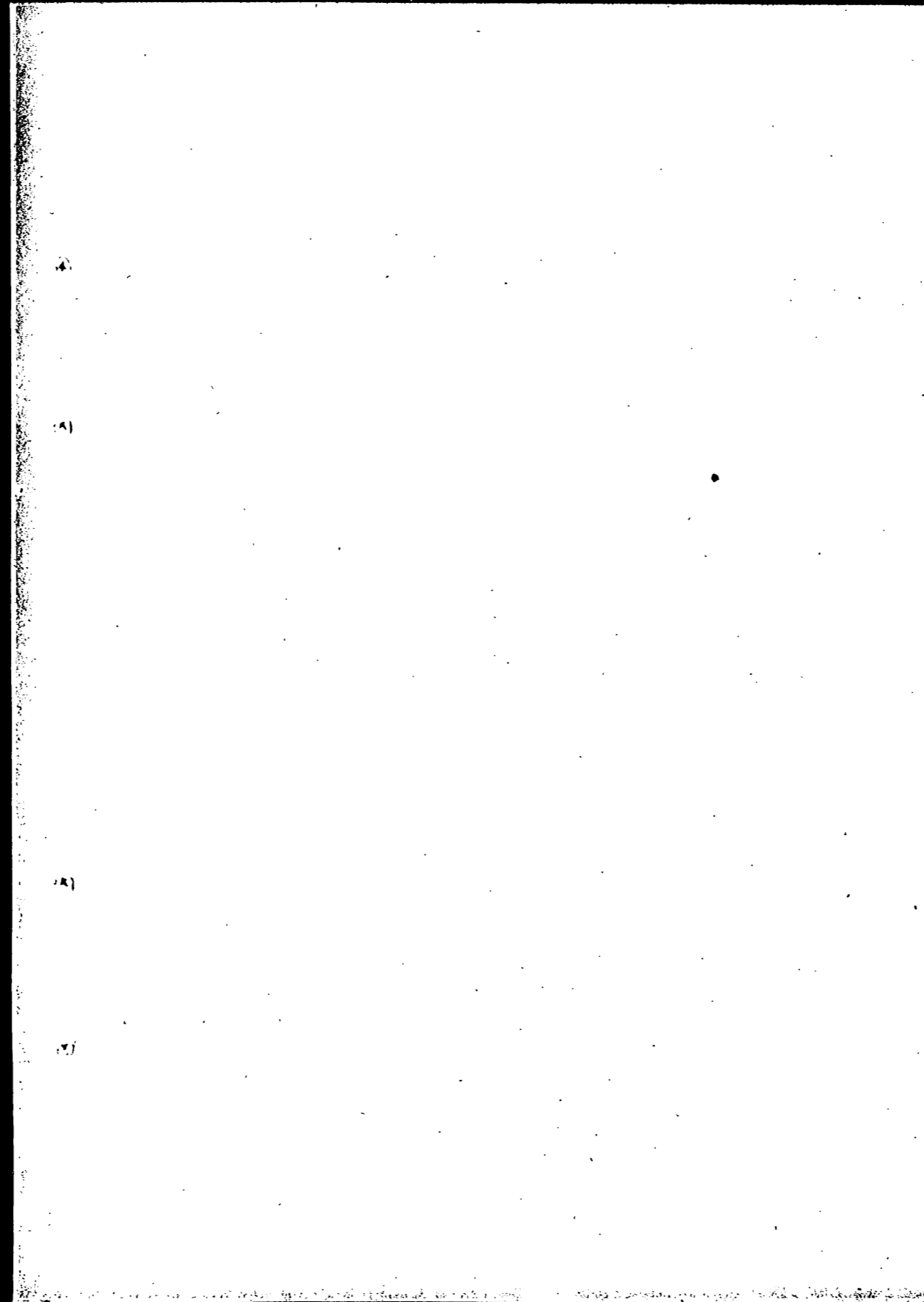


m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	
	③ ④
配架番号	3 A
	14
	66-20



8 - JUL 20

Col. 1939

要結
三三

昭和十八年電第 211 號

接受	昭和十八年一月十五日	接受ヨリ	日	決判	8月19日
起案	昭和十八年一月一日	起案マデ	日	施行	8月19日

電力局長
後 電力課長
企畫課長
主任

自家用電氣工作物之圖ニル件

一八電第 弍一

昭和十八年 月 日

局長 名

運輸通信省鉄道總局施設局長 宛

自家用電氣工作物之圖ニル件

(昭和十八年十月十四日附送第四六二號照會)

国立公文書館	
分類	
配架番号	66-20

格 15 (182x257mm)

めくれず

標記ノ件ニ承認相承修事係命外餘全通詳候也

業ノ二

一八電第 号)

局長

東京軍需監理部長宛

自家用電氣ノ件ノ因リノ件

標記ノ件ノ因リ運輸通信省ニ對シテ左記ノ通施設変更ノ

承認相承修事全通詳候

記

一目的 (従前通)

施第四六二號

昭和十八年十月十四日

鐵道大臣 八田 嘉

二號

逓信大臣 八田 嘉 明 殿

電力課
18.10.18 受
NO. 2.484

鐵道省
第 5 號
18.10.15
第 1 號

電力
18.11.13
211

18.10.14

18.10.14

件名 新丹那隧道工事用電氣工作物施設變更承認申請ノ件
昭和十七年三月十七日監第七九二號ヲ以テ承認相成候標記電氣工作物
施設ノ變更致度自家用電氣工作物施設規則第五十二條ニ依リ左記關係
書類添附及申請候條承認相成度
尙左記添附圖面中配電線路實測平面圖及使用區域平面圖ハ軍事國防上
ノ必要ニ依リ省外極秘ト指定致居候ニ付之ガ取扱ニ付テハ特別ノ處置
相成度

記

鐵道省

- 一 變更計畫書 一通
- 一 變更工事設計明細書 一通
- 一 圖面 一〇葉
- 一 工事落成期限書 一通
- 一 工事費概算書 一通
- 一 電力需給契約書謄本 一通

以上

裏面白紙

變更事由

工事ノ進捗ニ伴ヒ熱海、伊豆山、鳴澤各配電室ヲ新設シ使用區域ノ擴張並ニ受電々力ノ増加ノ必要アルニ依ル

鐵道省

一、變更計畫書

一、目的 在來ノ通り

二、使用區域 熱海市伊豆山字田原、中尾、前鳴澤、奥鳴澤ヲ追加

平面圖添付追加第一號圖ノ通り

三、全出力及最大電壓

全出力二〇〇キロワット（受電）ヲ

二五〇キロワット（受電）ト變更

内譯一〇〇キロワット（來宮配電室受電）トアルヲ

二五〇キロワット（關東配電熱海變電所ヨリ受電）ト變更

一〇〇キロワット（函南變電所受電）在來通り

最大電壓三、三〇〇ボルト（關東配電熱海變電所ヨリ受電）ト變更

四、受電設備

受電設備 其ノ一

(1) 受電地點及供給者 在來ノ通り

(甲) 受電地點ノ出力 一〇〇キロワット（常時）トアルヲ

二五〇キロワット（常時）ト變更

(乙) 周波數 在來ノ通り

受電設備其ノ二 在來ノ通り

五 變電設備 在來ノ通り

六 配電設備 在來ノ通り

鐵道省

二、變更工事設計明細書

一、受電設備

受電設備 其ノ一

受電地點及供給者 在來ノ通り

(イ) 受電地點ノ出力 一〇〇キロワット（常時）トアルヲ
二五〇キロワット（常時）ト變更

(ロ) 電氣方式、周波數及受電電壓 在來ノ通り

(ハ) 送電上ノ責任分界トナルベキ開閉器（一）及受電電力ヲ遮斷シ得ベ
キ開閉器（二） 在來ノ通り

(ニ) 保安裝置ヲ左ノ通り變更

來宮、熱海、伊豆山、鳴澤各配電室ニハ左記ヲ設備ス

塞流線輪、オートバルブ避電器、三相式靜電檢漏器、逆時限過

負荷繼電器

電線ノ接續及責任分界竝ニ機械器具ノ裝置ハ添附變更第二號乃

裏面白紙

至第四號圖及追加第三號追加第四號圖ノ通り。
受電設備 其ノ二 在來ノ通り
二變電設備 在來ノ通り
三配電設備
(1)(2)項 在來ノ通り
(3)保安通信用電話設備ヲ追加
其ノ一

供給者側熱海變電所ト省施設左記各配電室間ニ保安通信用電
話設備ヲナス
回線數 連接線 一回線
回線ノ方式 架空複線式
電話線ノ種類及太サ 硬銅線 徑三九耗
支持物ノ種類 配電線路ニ添架
回線圖 添付變更第九號圖ノ通り

鐵道省

電話機設置場所
静岡縣熱海市伊豆山字田原六六ノ一 關東配電株式會社熱海變電所
同 縣同 市熱海字若林一七七四ノ六二 鐵道省來宮配電室
同 縣同 市伊豆山字田原九六ノ一 熱海配電室
同 縣同 市伊豆山字中尾二四五ノ一 伊豆山配電室
同 縣同 市伊豆山字鳴澤八〇〇 鳴澤配電室
同 同 鳴澤配電室

其ノ二
供給者側多古變電所、堂庭保線區及沼津變電所ヲ連絡スル既
設(供給者施設)保安通信用電話線路ヨリ鐵道省函南變電所
ニ至ル間ニ線路ヲ分岐新設シ保安通信用電話設備トナス

回線數	二回線
回線ノ方式	架空複線式
電線ノ種類及太サ	亞鉛鍍鐵線 徑四〇耗
支持物ノ種類	木柱
回線圖	添付變更第九號圖ノ通り

電話機設置場所

静岡縣駿東郡清水村字堂庭六三
 關東配電株式會社堂庭保線區
 同 縣同 郡大岡村字黃瀬川 沼津變電所
 同 縣田方郡函南村字輕井澤二四三 鐵道省函南變電所

以上

鐵道省

三、添付圖面目錄

追加第一號圖	使用區域平面圖	一葉
變更第二號圖	送電關係一覽圖	一葉
追加第三號圖	熱海、伊豆山、鳴澤各配電室配電盤組立結線圖	三葉
追加第四號圖	熱海、伊豆山、鳴澤各配電室機械器具配置圖	一葉
追加第七號圖	配電線路構造圖	二葉
追加第八號圖	配電線路實測平面圖	一葉
變更第九號圖	保安通信用電話回線圖	一葉

計 一〇葉

四 工事落成期限書

本工事ノ落成期限ハ承認後三箇月以内トス

鐵道省

裏面白紙

工事費概算書

配電線路工事費

架設配電線路

一杆七〇五杆

一杆當單價

二千三百圓

工事金額

至千九百二十一圓五十錢

昭和十八年八月十四日

鐵道省

裏面白紙

電力需給契約書

需用者 鐵道省熱海地方施設部
供給者 關東配電株式會社

鐵道省

B4 (古簿納)

裏面白紙

電力需給契約書

鐵道省新丹那隧道來宮口工事所要電力ノ需給ニ關シ鐵道省熱海地方
施設部長渡邊寛治ヲ甲トシ關東配電株式會社社長新井章治ヲ乙トシ
左ノ條項ヲ契約ス

第壹條 乙ハ熱海市地内ニ於ケル甲ノ工事施行區域内電氣工作物ニ

對シ左記ニ依リ電力ヲ供給スルモノトス

一 最大電力 貳百五拾「キロワット」

二 相及線式 三相三線式

三 周波 數 五拾「サイクル」

四 電 壓 參千壹百五拾「ヴォルト」乃至參千參百「ヴォル
ト」

前項第壹號ノ最大電力ハ甲ノ工事ノ都合ニ依リ甲乙協議ノ上之ヲ
變更スルコトヲ得ルモノトス

甲ハ其ノ使用スル電力ノ各相ノ負荷ヲ常ニ平衡ナラシメ且平均力

鐵道省

率ヲ八割五分以上ニ保持スルモノトシ平均力率カ八割五分ヲ低下

スル場合ニ於テハ其ノ負擔ヲ以テ力率改善ノ施設ヲ爲スモノトス

第貳條 電力ノ需給場所ハ熱海市伊豆山田原六拾六番地ノ壹所在乙

ノ熱海變電所トス

第參條 甲乙電氣工作物ノ施設分界點ハ熱海變電所ニ於ケル三、三

〇〇「ヴォルト」配電線引出口ニ施設スル乙ノ區分開閉器トシ

電源側ヨリ該分界點迄ノ電氣工作物ハ乙ニ於テ、該分界點ヨリ需

要場所迄ノ電氣工作物ハ甲ニ於テ夫々施設、保守、改良又ハ撤廢

ヲ爲スモノトス

第四條 甲乙送電上ノ責任分界點ハ前條ノ區分開閉器ヲ以テシ甲及

乙ハ各其ノ責任範圍内ニ於ケル送電上ノ責任ヲ負ルモノトス

第五條 甲ノ使用電力量ハ熱海變電所ニ於ケル甲へノ電力供給用配

電盤ニ施設シタル乙ノ不平衡回路用積算電力計（壹箇）ニ依リ每

月末日甲乙立會ノ上之ヲ檢針決定スルモノトス

B4 (古澤樹)

前項積算電力計ノ使用料ヲ壹箇月金參圓五拾錢也ト定メ甲ハ毎月電氣料金並ニ基本料金ト共ニ之ヲ乙ニ支拂フモノトス
積算電力計ノ故障其ノ他ノ爲計量不正確ト認メタル場合ノ使用電力量ハ前後ノ事情ヲ參酌シ甲乙協議ノ上之ヲ決定スルモノトス
第六條 電氣料金ハ前條ニ依リ決定シタル使用電力量ニ對シ壹「キロワット」時ニ付金貳錢七厘也ノ割合ヲ以テ算出セル金額ノ外ニ基本料金四百六拾圓也ヲ毎月計量ノ日ヨリ七日以内ニ甲ヨリ乙ニ支拂フモノトス

第七條 甲ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ依リ引續キ貳拾四時間以上ニ亘リ乙カ供給電力ノ一部又ハ全部ノ送電ヲ中止シタル場合ニ於テハ乙ハ第六條ニ依ル當該月ノ基本料金ヲ其ノ月ノ時間數ト送電中止時間數トノ割合ニテ減額スルモノトス但シ法令又ハ法令ニ基ク命令ニ特別ノ規定アル場合ハ之ニ依ルモノトス
第八條 甲ノ使用電力ノ算定ハ第五條ノ積算電力計ノ壹時間毎ノ讀

鐵道省

ミニ依リ之ヲ行フモノトシ其ノ壹箇月中ノ最大値ヲ以テ其ノ月ニ於ケル甲ノ最大使用電力トス

甲ハ前項ニ依リ算定シタル毎月ノ最大使用電力ヲシテ第壹條ニ依ル最大電力ヲ超過セシメサルモノトス

第九條 乙ハ晝夜間斷ナク送電ヲ繼續スルモノトス但シ毎月第壹日曜日ノ晝間ニ限り送電ヲ休止スルコトヲ得ルモノトス

乙カ前項但書ノ休電日ヲ變更セムトスルトキハ其ノ都度參日前ニ之ヲ甲ニ豫告スルモノトス

第十條 乙ハ乙ノ電氣工作物ノ損壞又ハ雷氣的故障ニ依リ送電ヲ停止シタルトキハ遲滞ナク之ヲ復舊ニ對シ最善ノ處置ヲ講スルト共ニ其ノ原因並ニ之カ復舊ニ要スル豫定時間ヲ甲ニ通知スルモノトス

第十壹條 乙ハ左記事由ニ因ル送電停止又ハ豫メ甲ノ承諾ヲ得タル場合ノ送電停止ニ對シ損害賠償ノ責ニ任セサルモノトス

一、非常變災其ノ他ノ不可抗力
 二、已ムヲ得サル電氣工作物ノ故障及其ノ修理
 三、法令又ハ官廳公署ノ指圖
 四、第九條第壹項但書其ノ他乙ノ責ニ歸スヘカラサル事由
 第拾貳條 左ニ掲クル事項ノ一ニ當ルトキハ甲ハ本契約ヲ解除スル
 コトヲ得此ノ場合ニ於テ乙ハ違約金トシテ甲乙協議ノ金額ヲ甲ニ
 支拂フモノトス
 一、正當ノ事由ナクシテ乙カ本契約ノ解除ヲ請求シタルトキ
 二、乙カ本契約ニ依ル電力ヲ供給シ得サルトキ
 三、前各號以外乙ニ於テ本契約ノ條項ニ違背シタルトキ
 第拾參條 乙カ正當ノ事由ヲ以テ本契約ノ解除ヲ申出タルトキハ甲
 ハ無償ニテ之ヲ解除スルコトアルモノトス
 第拾四條 本契約ノ有効期間ハ昭和拾八年壹月貳拾日ヨリ昭和拾八
 年參月參拾日迄トス

鐵道省

期間滿了ノ際甲乙孰レモ異議ノ通告ヲ爲ササルトキハ更ニ壹箇年
 間本契約ヲ繼續シ爾後之ノ例ニ依ルモノトス
 前貳項ノ規定ニ拘ラス甲ハ參箇月前ノ豫告ヲ以テ本契約ヲ解除ス
 ルコトヲ得ルモノトス
 第拾五條 第壹條ノ使用區域内ニ於ケル電氣需給ニ關シ甲乙兩者間
 ニ於テ締結シタル左記契約ハ本契約實施ノ日時ニ其效力ヲ失フモ
 ノトス
 一、昭和拾六年九月貳拾九日附電力需給契約書
 二、全
 念書
 右契約ノ證トシテ本書貳通ヲ作成シ甲乙各其ノ壹通ヲ保有スルモノ
 トス

昭和拾八年壹月貳拾日

B4 (古澤納)

鐵道省熱海地方施設部長
渡邊寛治

東京市芝區田村町壹丁目壹番地貳
關東配電株式會社
社長 新井章治
右代理人 進影親

鐵道省

右原本ノ通相違無之條也

昭和八年八月十七日

鐵道省熱海地方施設部長



B4 (古澤始)

1 : 3 2

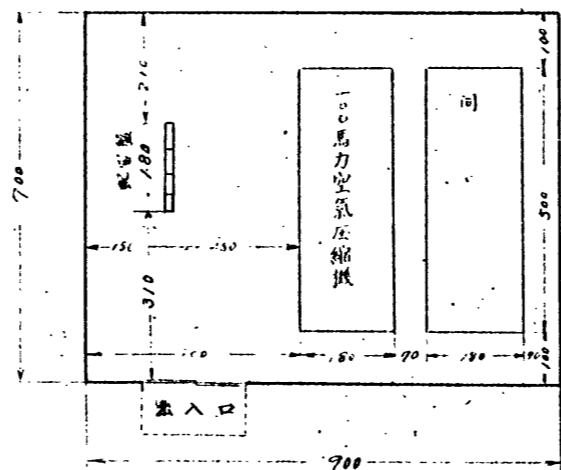


追加
第四号面

鳴沢
伊豆山
熱海

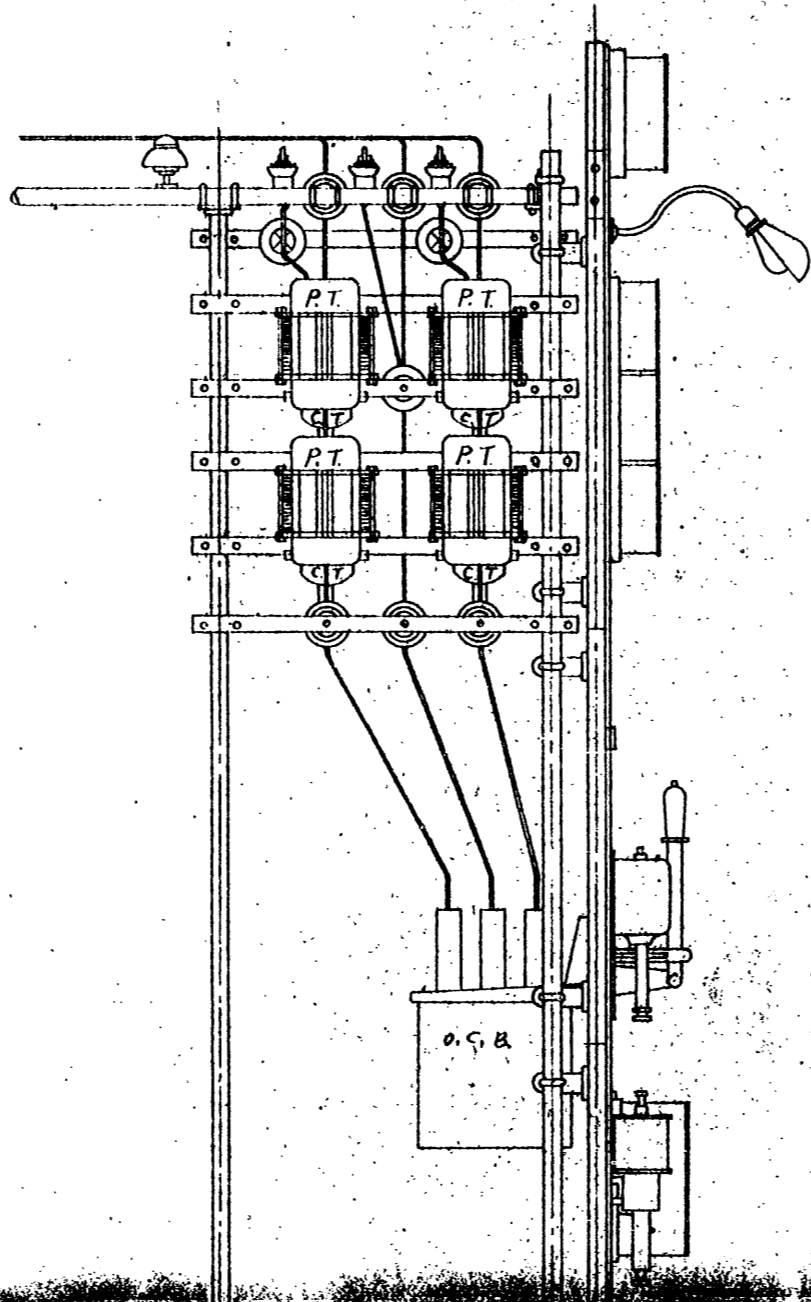
配電室機械器具配置圖

縮尺 1/100
單位 厘



裏面白紙

めくれず



追加
第三號
面

鳴豆
伊山
熱海

其三

配電室配電盤組

縮

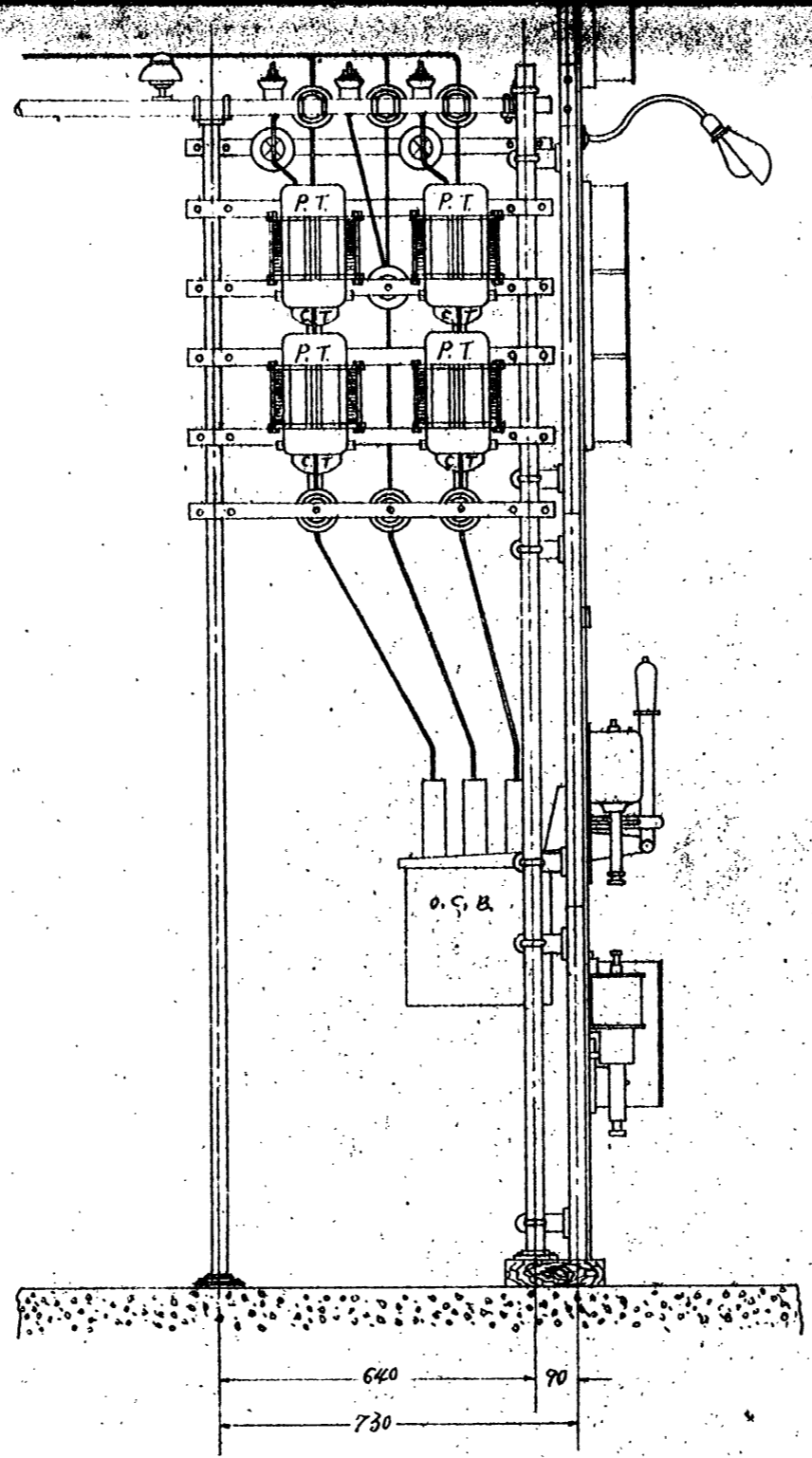
めくれず

加備
豆山
海

其三

配電室配電盤組立圖

縮尺十分之一



裏面白紙



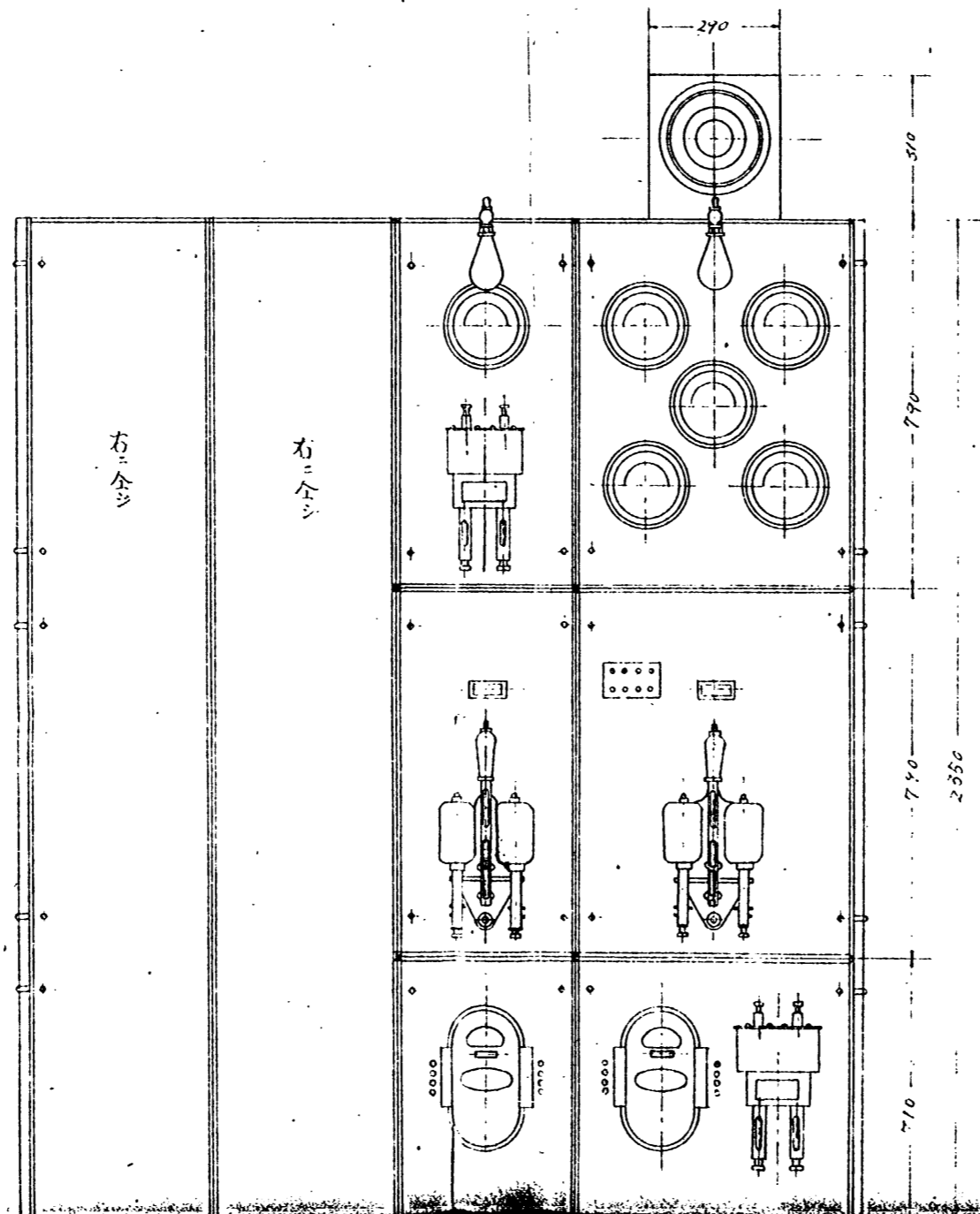
追加

第三號面其二

鳴次
伊豆山
越海

配電室配電盤正

縮



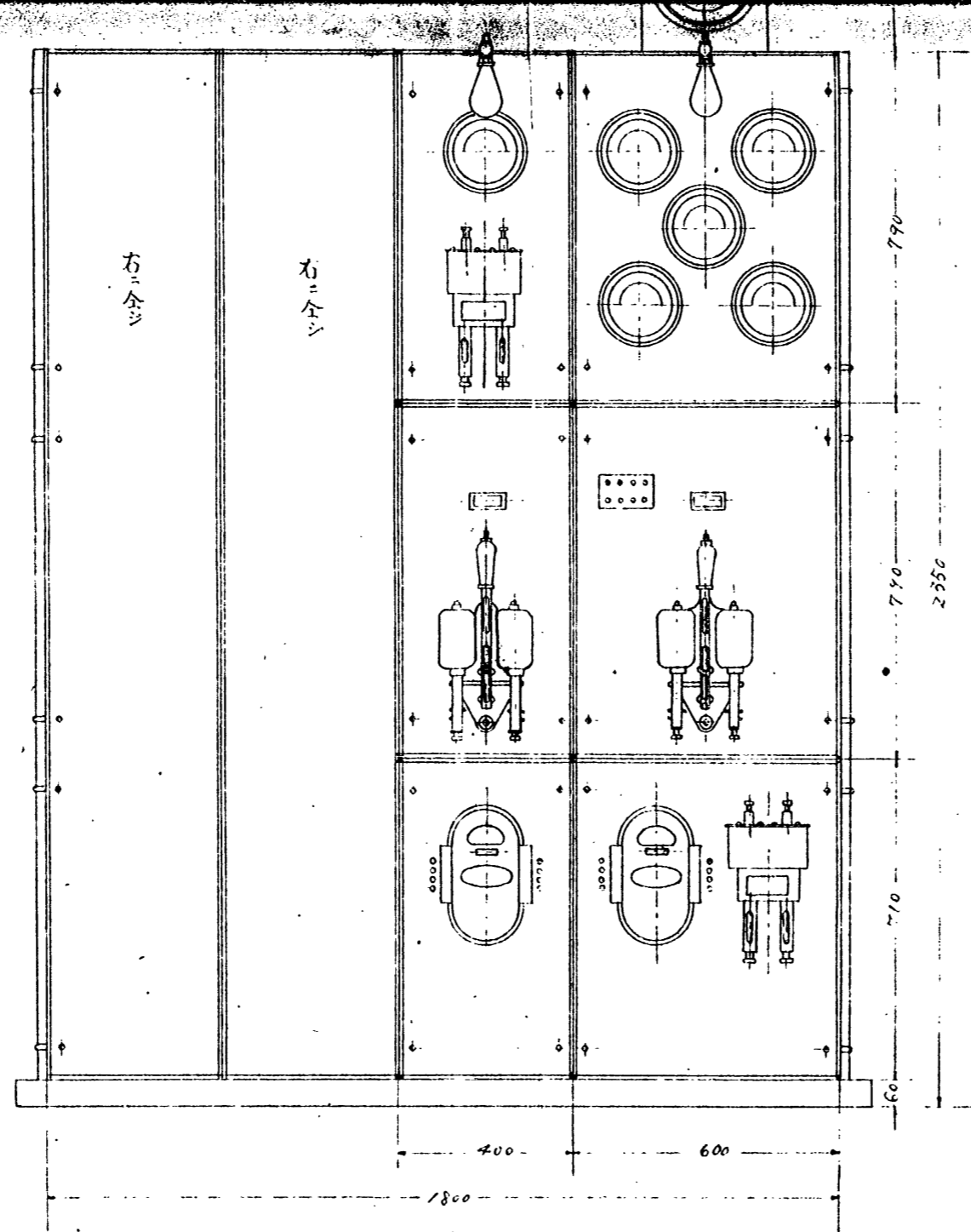
めくれず

山其ノ二

豆山次
海

配電室配電盤正面圖

縮尺十分一



電動機盤 電動機盤 電灯物置 受電盤

裏面白紙

めくれず

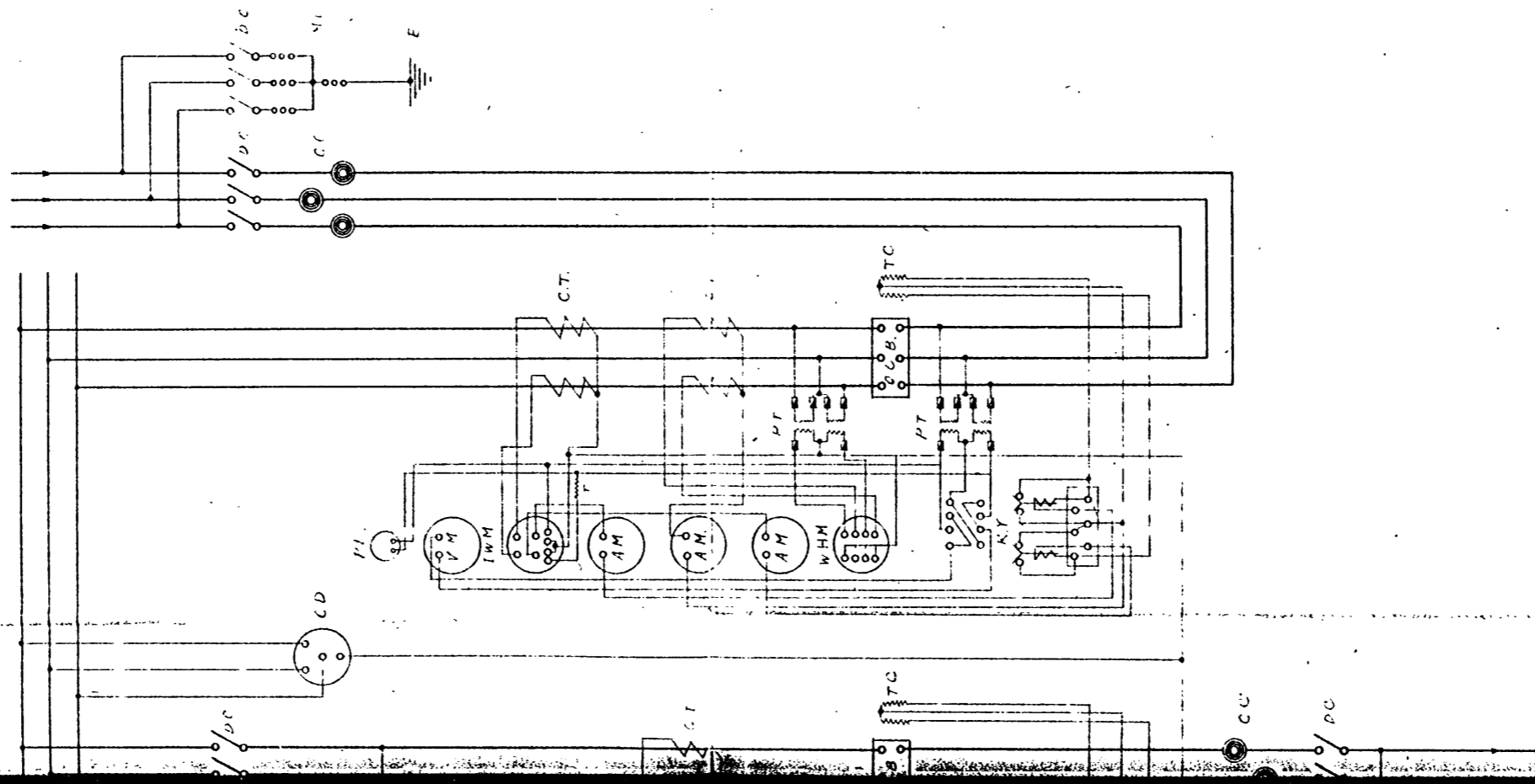


追加
第三號 面其一

魏伊鳴
豆
海小沢

配電室配電盤結線圖

FROM 33KV TRANSMISSION LINE

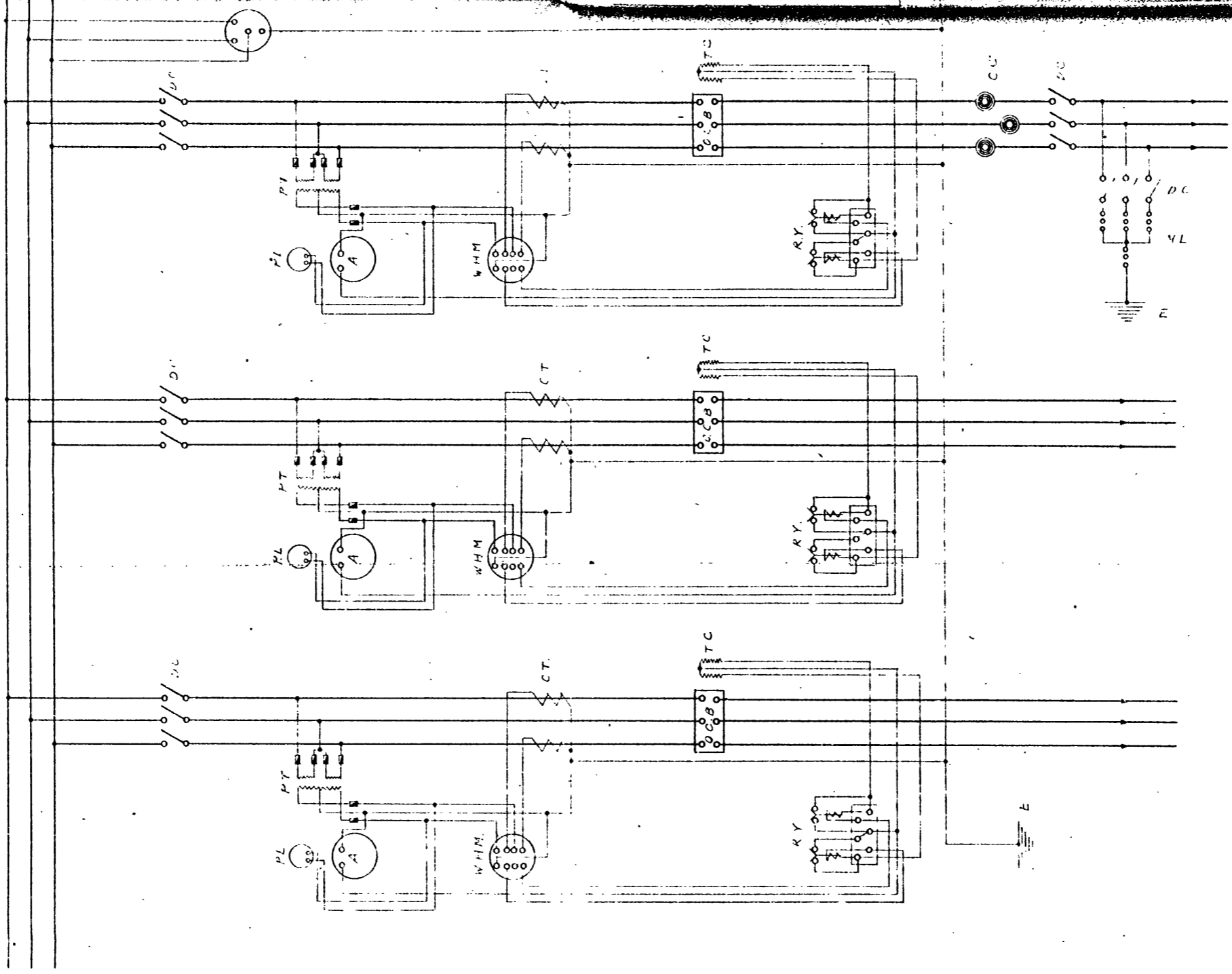


送電盤
500KV

のり盤
5VA

めくれず

530.1 60 C4C4 644



電動塔盤
100 KVA

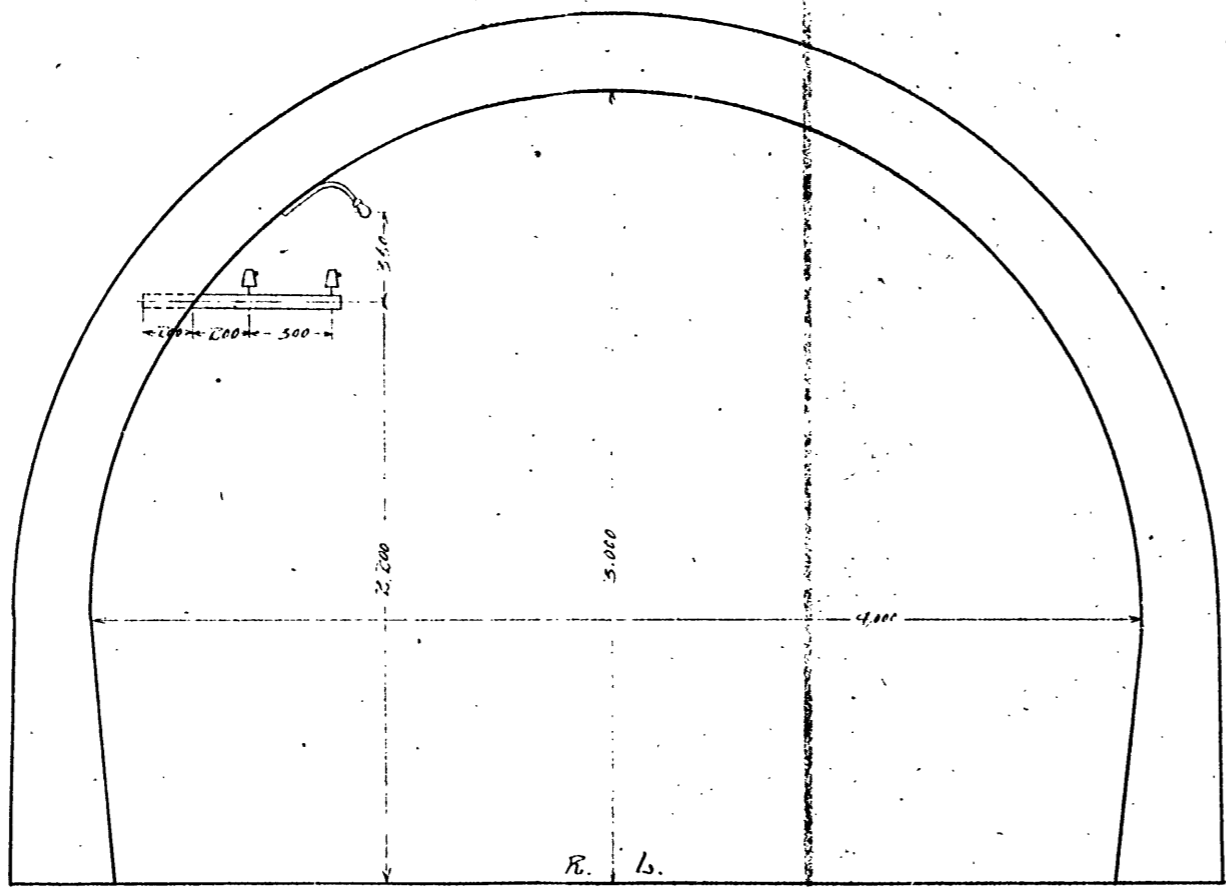
電動塔盤
100 KVA

電動塔盤
100 KVA

第七號圖 其二
追加

配電線路構造圖

縮尺二十分の一



めくれず

裏面白紙

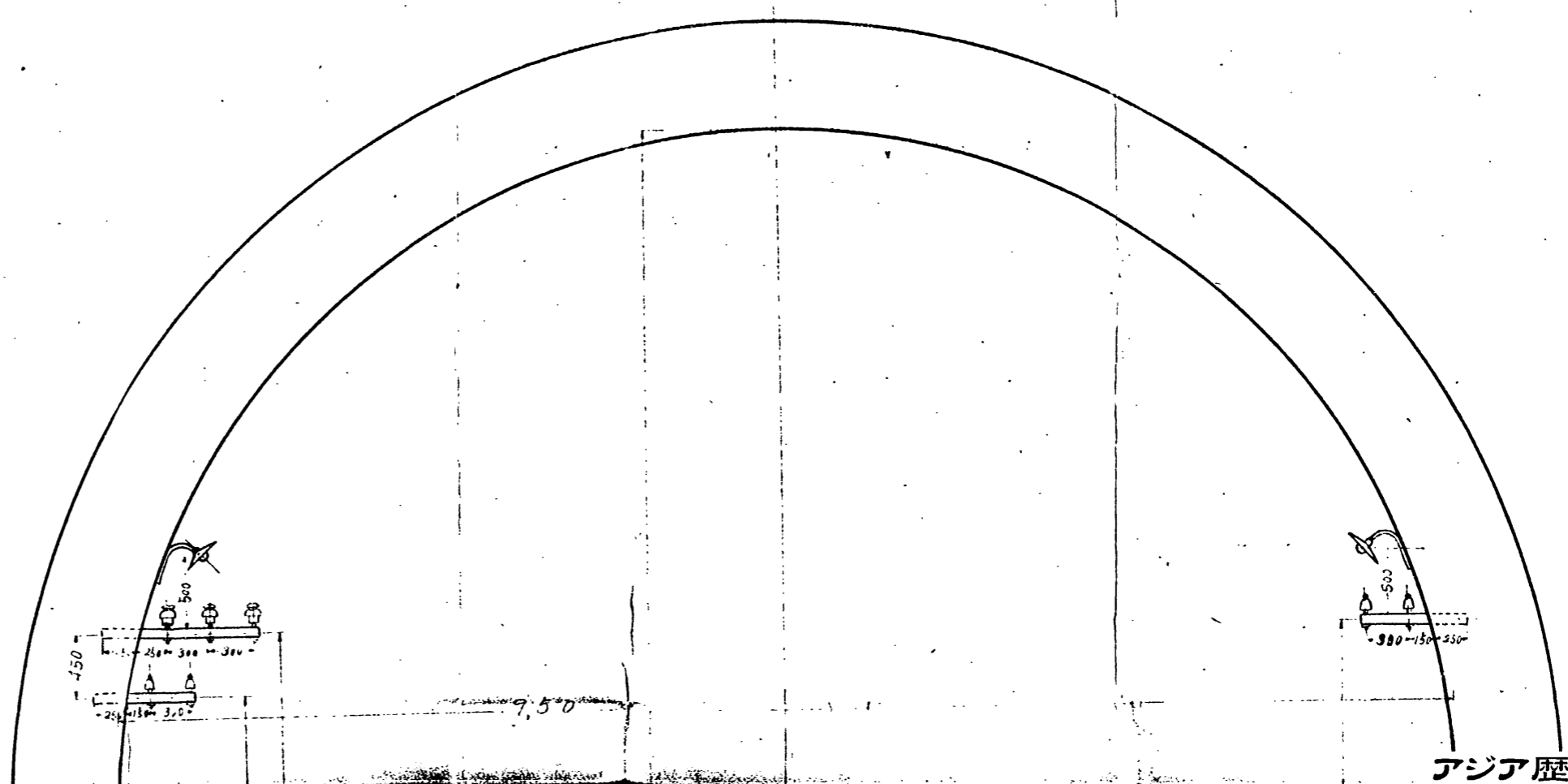


追加
第七號面 其一

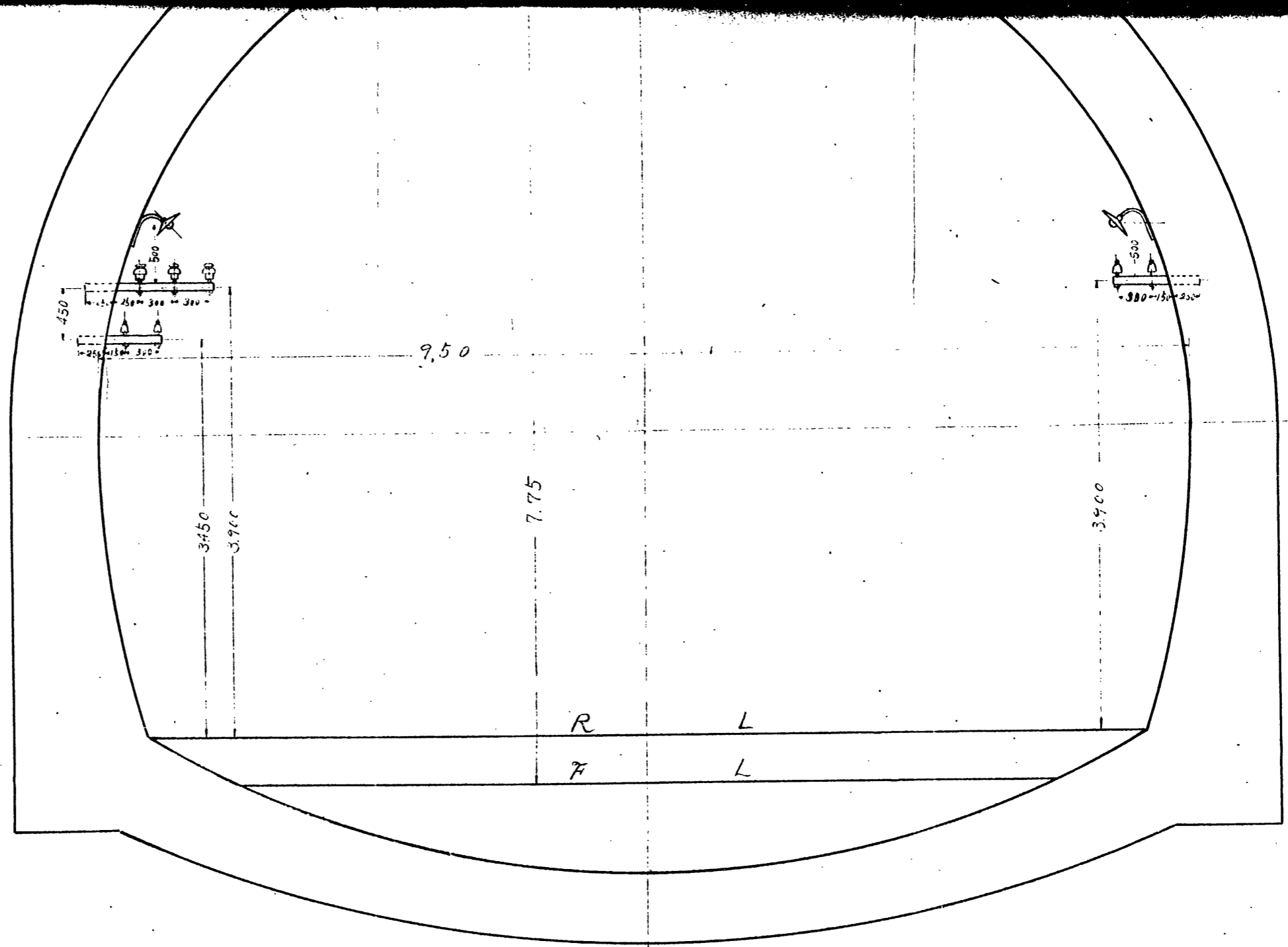
配電線路構



めくれず



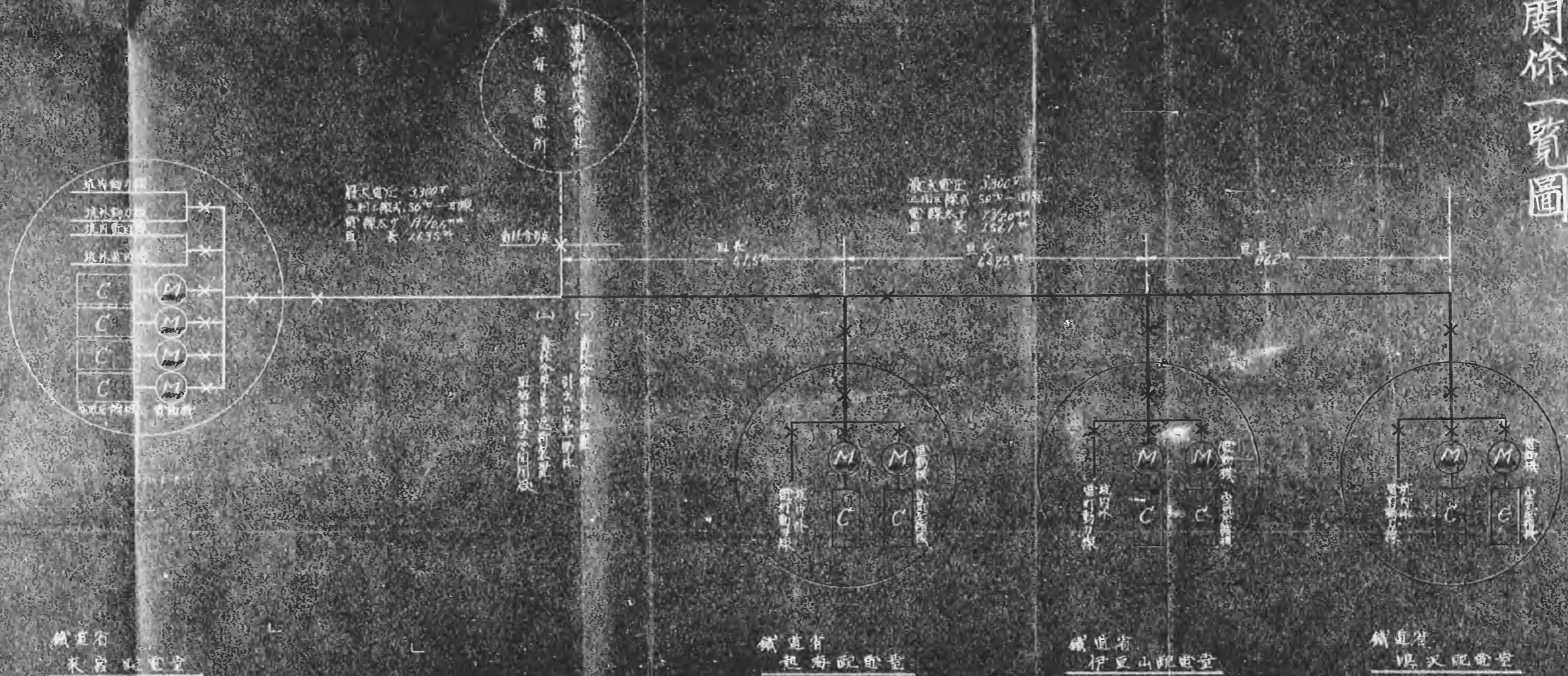
裏面白紙



縮尺三十分之一

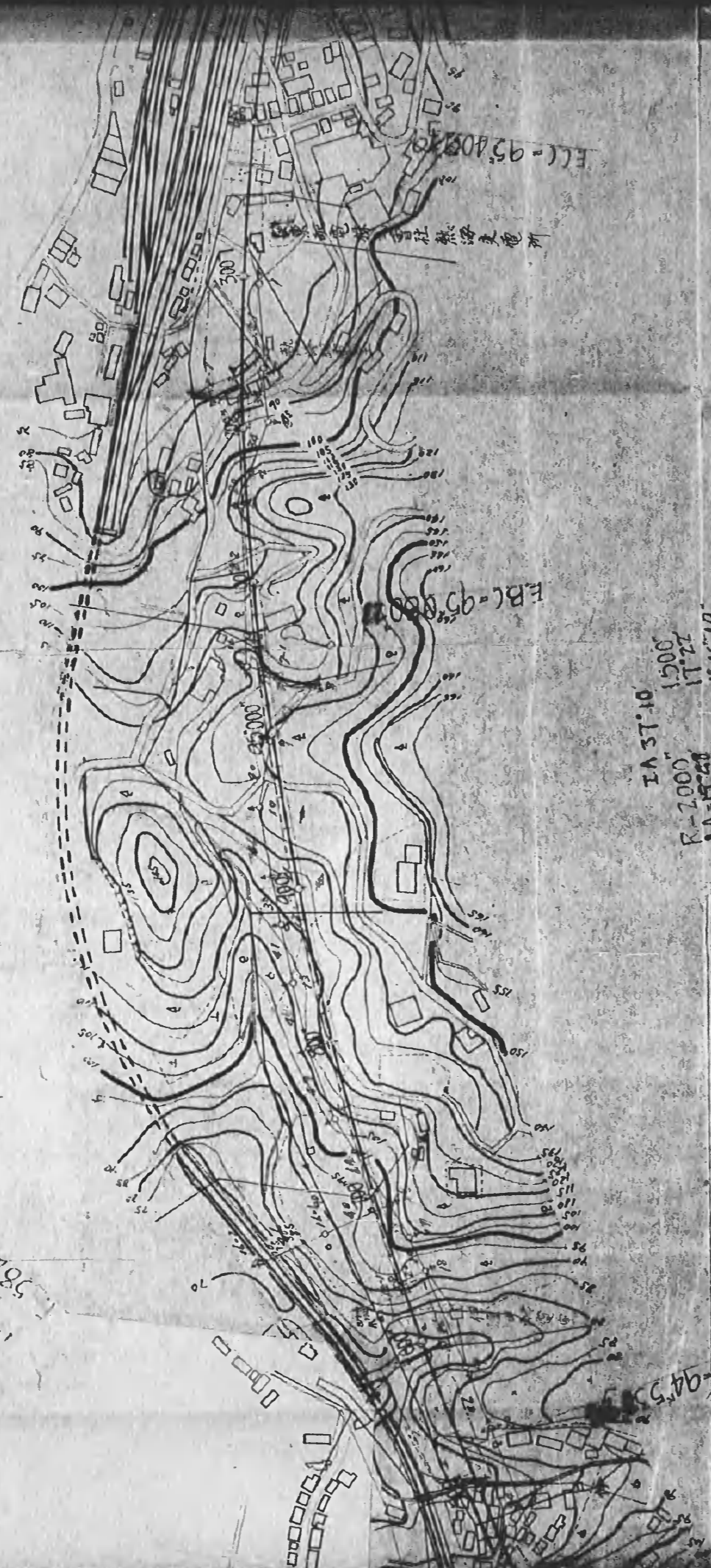


第二號圖
送電關係一覽圖



裏面白紙

めく
れ
ず



IA 37.10
 R-2000
 IA-1520
 0-1097
 11-
 CL-
 TLL-790
 TLL-791
 1-1791

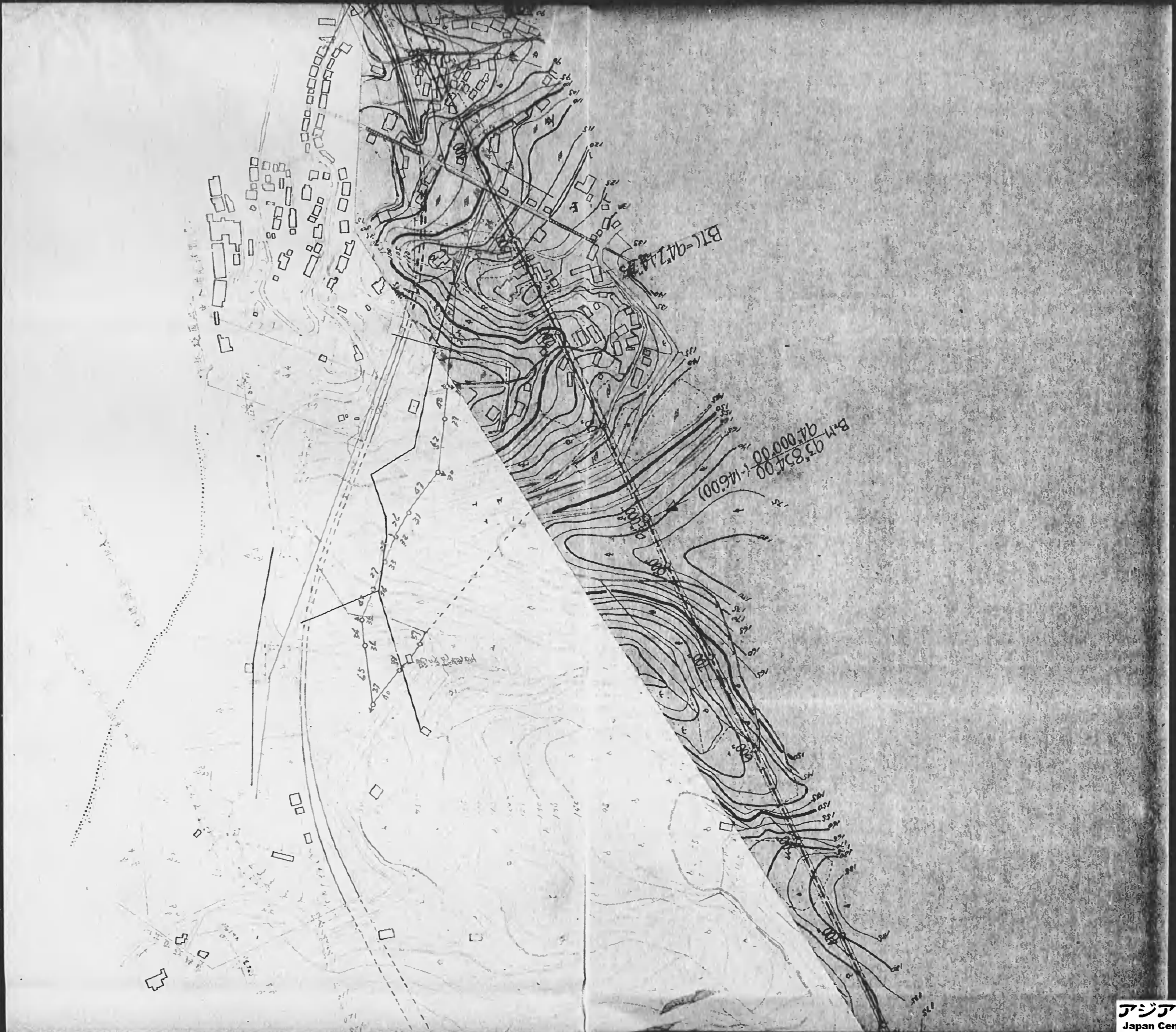
1500
 22.11
 0007
 1-4648
 130
 051
 136

140
 587

BCC-9455

ECC-9540820

EBC-950000



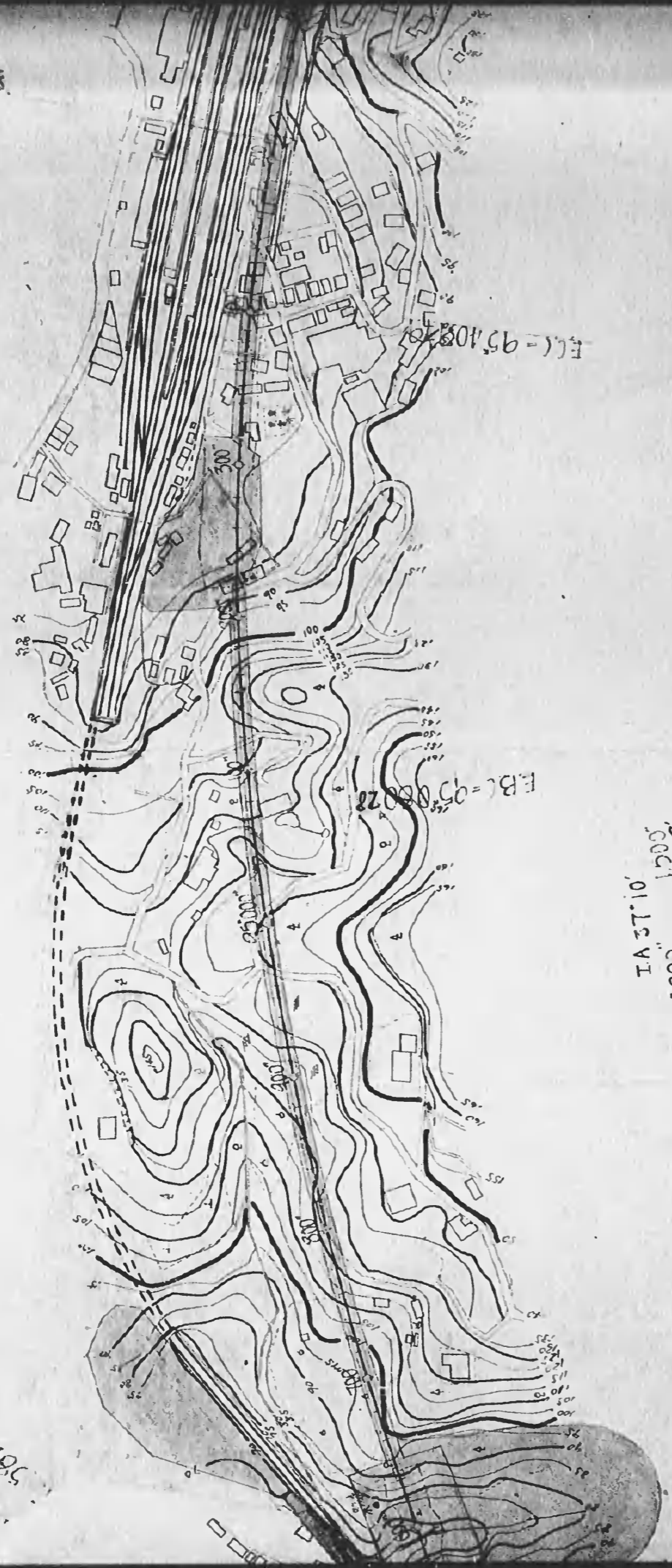
めくれす



裏面白紙

めくれず

田原 町



IA 37° 10'

R = 2000"	1200'
IA = 19° 48'	17° 22'
θ = 4° 09' 27"	4° 46' 49"
TL = 494' 36"	354' 35"
CL = 836' 03"	579' 51"
TL = 290"	750"
f = 1.752	1.736

582
40

4.0
582

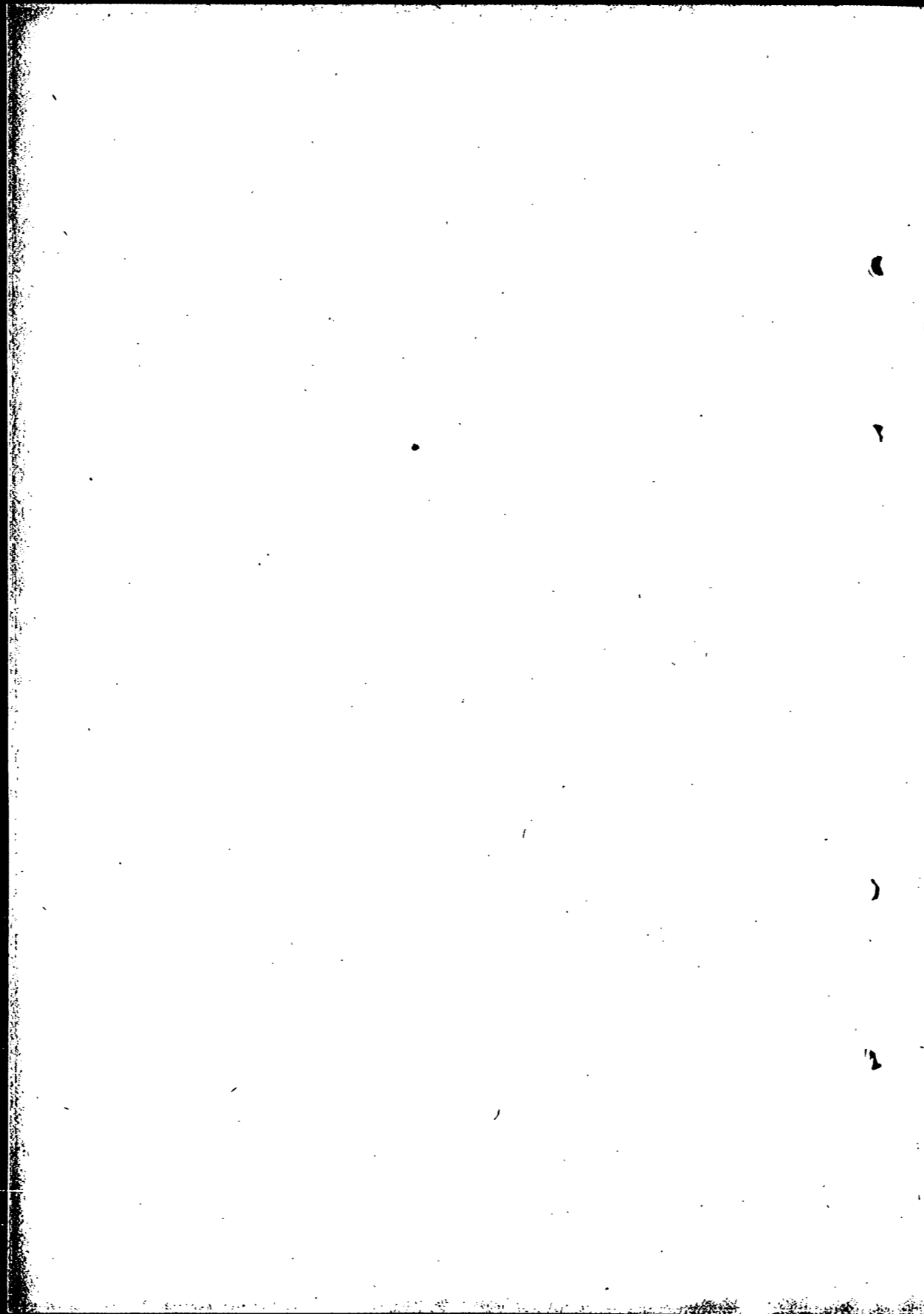
F-20
1A=0
9-4
TL=4
CL=1
TL=1



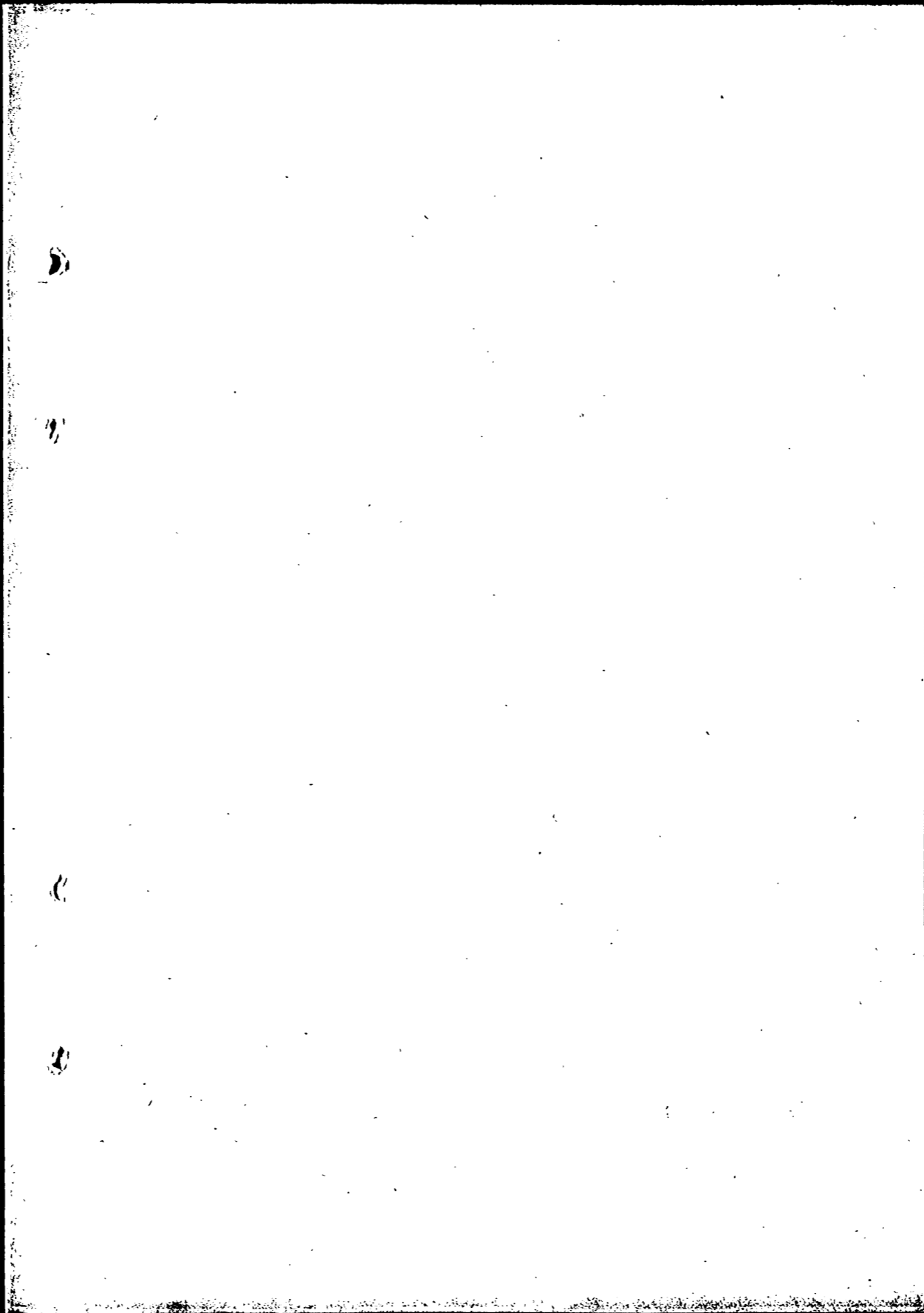


裏面白紙

m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



1 : 2 5



1012345678910

国立公文書館	
分類	返 赤
	3 A
配架番号	14
	66-21

3 -JUL-20.
Copy 1959

手
結
完結

18年電 280

天以平市並区外見
電報相備令一八

案ノ一

工事設計書中事項變更認可申請ノ件

京都市長
篠原 英太郎



国立公文書館	
分類	
配架番号	66-21

年	月	日
校	合	簿
局	課	長
11.18		
11.18		
11.18		

受
八
十一月一日
行

11.18

遞
指
令
簿

めくれず